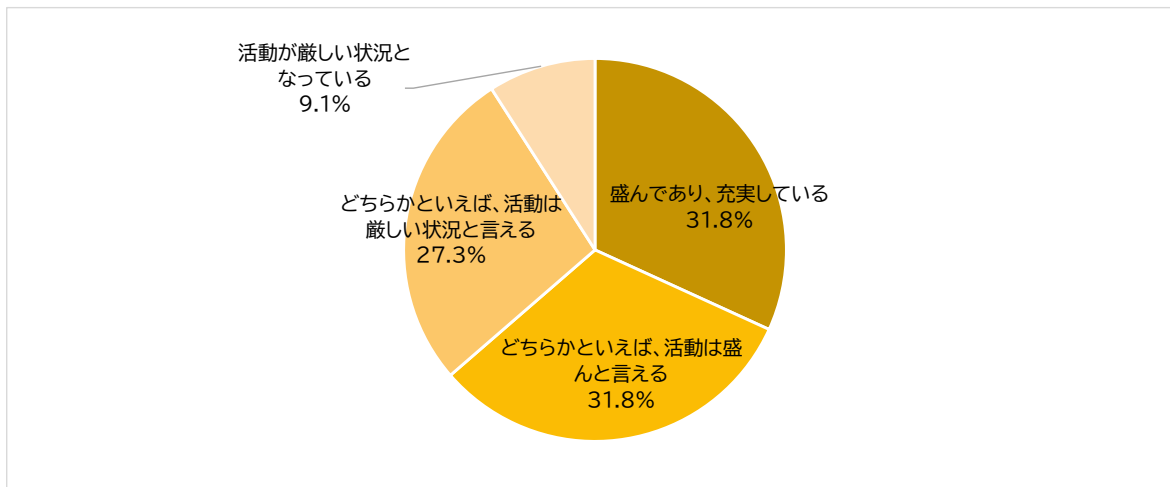


01 校長・教頭(中学校)用

01校長・教頭(中学校)用 学校部活動および新たな地域クラブ活動のあり方に関するアンケート 集計結果

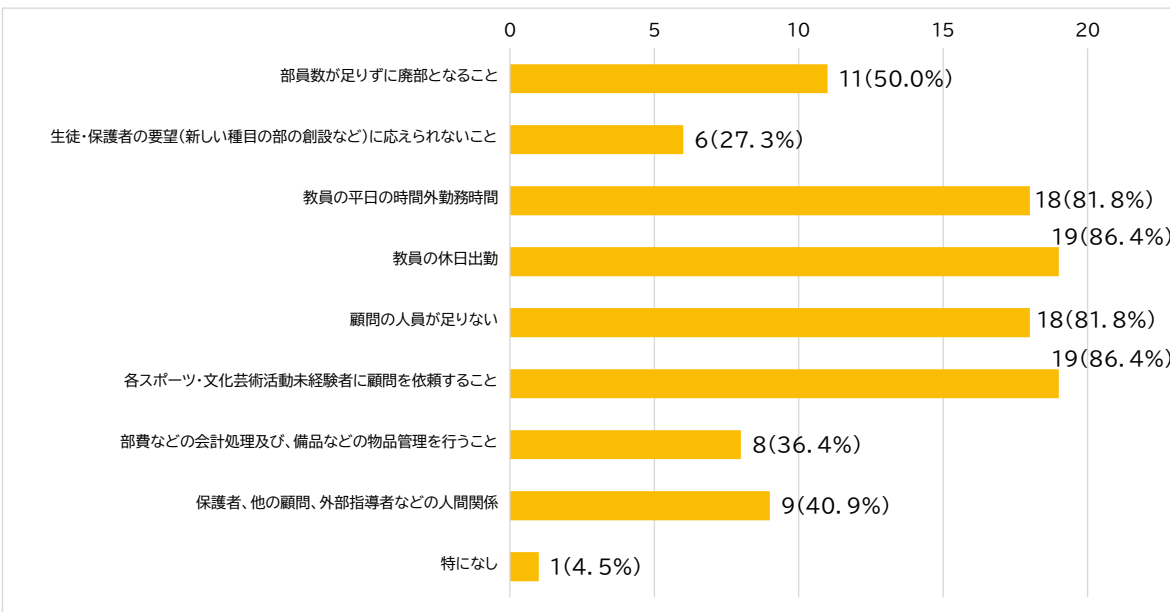
Q1. 現在の勤務校における学校部活動の状況について、あなたの意見に最も近いのは次のどれですか。

選択肢	回答件数
1 盛んであり、充実している	7
2 どちらかといえば、活動は盛んと言える	7
3 どちらかといえば、活動は厳しい状況と言える	6
4 活動が厳しい状況となっている	2
合計	22



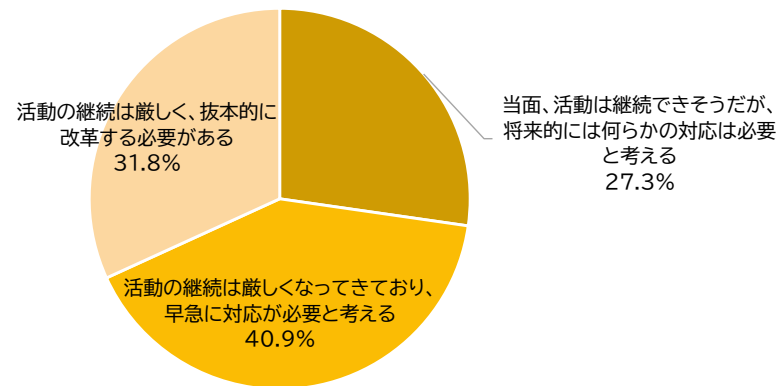
Q2. 現在の勤務校における学校部活動について、課題・懸案となっていることは何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答件数
1 部員数が足りずに廃部となること	11
2 生徒・保護者の要望(新しい種目の部の創設など)に応えられないこと	6
3 教員の平日の時間外勤務時間	18
4 教員の休日出勤	19
5 顧問の人員が足りない	18
6 各スポーツ・文化芸術活動未経験者に顧問を依頼すること	19
7 部費などの会計処理及び、備品などの物品管理を行うこと	8
8 保護者、他の顧問、外部指導者などの人間関係	9
9 特になし	1
合計	109



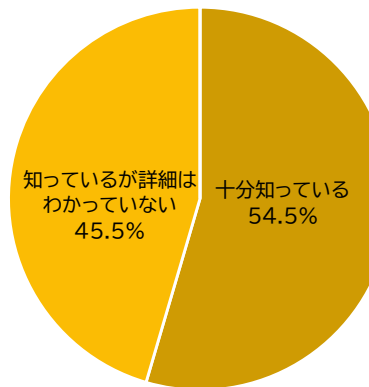
Q3. 現在の勤務校の状況を踏まえ、加古川市の学校部活動の将来(5年後くらい)について、最も近いご意見は次のどれですか。

	選択肢	回答件数
1	当面、活動は継続できそうだが、将来的には何らかの対応は必要と考える	6
2	活動の継続は厳しくなっており、早急に対応が必要と考える	9
3	活動の継続は厳しく、抜本的に改革する必要がある	7
	合計	22



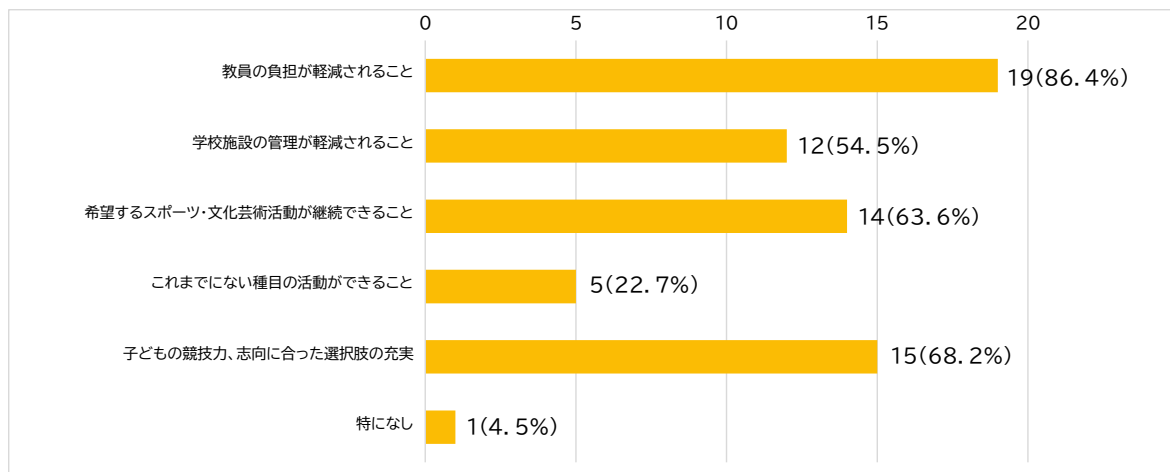
Q4. 国が示す休日の部活動の地域移行の内容を知っていますか。

	選択肢	回答件数
1	十分知っている	12
2	知っているが詳細はわかっていない	10
3	全く知らない	0
	合計	22



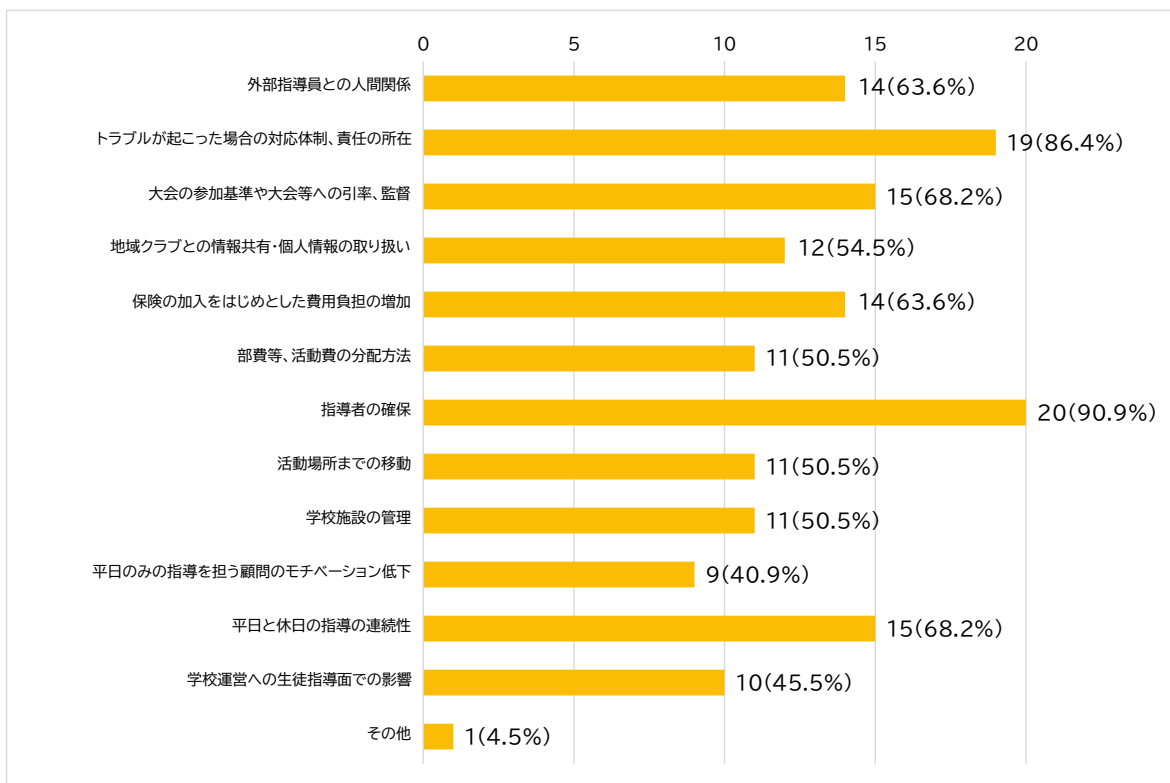
Q5. 国が示す休日の地域移行について、どのようなことに期待していますか。(複数回答可)

選択肢	回答件数
1 教員の負担が軽減されること	19
2 学校施設の管理が軽減されること	12
3 希望するスポーツ・文化芸術活動が継続できること	14
4 これまでにない種目の活動ができること	5
5 子どもの競技力、志向に合った選択肢の充実	15
6 特になし	1
7 その他	0
合計	66



Q6. 国が示す休日の地域移行について、課題・懸案と思うのはどれですか(複数回答可)

選択肢	回答件数
1 外部指導員との人間関係	14
2 トラブルが起こった場合の対応体制、責任の所在	19
3 大会の参加基準や大会等への引率、監督	15
4 地域クラブとの情報共有・個人情報の取り扱い	12
5 保険の加入をはじめとした費用負担の増加	14
6 部費等、活動費の分配方法	11
7 指導者の確保	20
8 活動場所までの移動	11
9 学校施設の管理	11
10 平日のみの指導を担う顧問のモチベーション低下	9
11 平日と休日の指導の連続性	15
12 学校運営への生徒指導面での影響	10
13 その他	1
合計	162



その他(1):何が生徒にとって一番良い部活動なのかを考えた時に習い事にするとか地域クラブ活動に移行する事が良いかは不明である。

Q7. 加古川市では、部活動について平日を含めた持続可能な地域クラブ活動に転換していくことを検討しています。部活動の地域移行の取り組みとして、あなたの意見に最も近いのは次のどれですか。

	選択肢	回答件数
1	地域クラブへの移行は休日のみとし、当面は学校部活動も併存させて様子を見るべき	2
2	休日だけでなく、平日も含めた地域クラブへの完全移行に取り組んでいくべき	20
3	その他	0
	合計	22

